



い き い き

小 富 士 っ 子



R5学校便り No. 7

令和5.6.12

四国中央市立
小富士小学校

水無月（みなづき）

6月の和風月名（わふうげつめい）を「水無月」と言います。6月は梅雨の時期で雨が多いのに、「水が無い月」と書かれると少し違和感があります。もともとは「水無月」とは旧暦6月を指す言葉です。旧暦は今の月よりも1か月ほど後ろへずれているので、ちょうど7月中旬から8月初め（今年は7/18～8/15にあたる）が本来の「水無月」ということになります。梅雨が明けて雨が降らなくなる時期であること、稲作の時期になり水をいっぱい使い、水が減る時期であることから考えれば、旧暦6月が「水が無い月」もしっくりきます。水は、人が生きていくために必要なものです。

水は命の源です。一方、水によって**人の命が奪われる**こともあります。激しい雨が続くと水害が起こったり、土砂災害を引き起こしたりします。水には十分注意する必要があります。水はなくてはならないものですが、恐ろしい一面も持っていることを覚えておかなければなりません。小富士小学校も平成16年に床上浸水が20cm程にもなる水害に見舞われています。先日も大雨警報が発表されて心配しました。水害を想定した避難訓練も必要だろうかと考えています。土砂災害やその危険について学び、雨の降り方に気を付けて天気予報を確認することや早めの避難を心掛けておくことが大切です。そして、「災害に強いまちづくり」についても子どもたちと一緒に考えたいですね。



水泳の授業が始まりました



梅雨入りを迎え雨や曇りの日は肌寒いですが、梅雨の晴れ間にそれぞれの学年がプール開きを行いました。少し震えながら水に浸かっている児童もいましたが、みんな水泳の授業を楽しんでいました。さて、**小学校の水泳指導では、児童に水遊びや泳ぐ楽しみを体験させるとともに、水に対しての安全に関する心得を身に付けさせることが「ねらい」です。**

また、**泳げることは水難を回避すること**につながります。授業では、水遊びから水慣れの運動、泳ぐ運動から泳法理解やその技能練習まで行います。児童一人一人にそれぞれの目標を持たせ、挑戦させたいと思います。ご家庭でもお子様が頑張れるよう励ましてください。水泳指導では、事故防止を徹底するために、水質の検査や施設の安全点検を行うなど安全管理を徹底し、天候にも気を配り、熱中症や感染症の対策も徹底しようと思います。児童の健康状態の把握も丁寧に行いたいと思いますので、水泳カードの確認等の協力をお願いします。また、頭髪やつめなどの清潔が保てるよう、家庭でのお子様の様子を見届けてください。



学校と家庭が協力しながら、子どもたちが水泳の力を伸ばしていけるよう支えていきましょう。

ホームページもご覧ください。 <https://kofuji-e.esnet.ed.jp/>